

移住者新聞

2022
Vol. 3

二〇二二年一〇月
発行：日田市
ひた暮らし推進室

連日の猛暑で苦しい日が続きましたが秋の訪れと共にあっという間に涼しくなりました。夜の月を眺めると、きれいな月光が暗闇を照らしてくれています。この気持ちがいいお天気が、ずっと続いてくれないものかと願ってやみません。
今号は、福岡県筑前町から林業従事を目指す武谷さんを取材しました。

週末は夫が住む福岡にも行き来しています。また、近所の方が教えてくれた「菌ちゃん野菜づくり学習会」に参加し、家の畑に野菜を作るための土づくりを始めました。野菜をこれから作っていく中で、収穫も楽しみみです。

◆林業&移住に関わるきっかけ

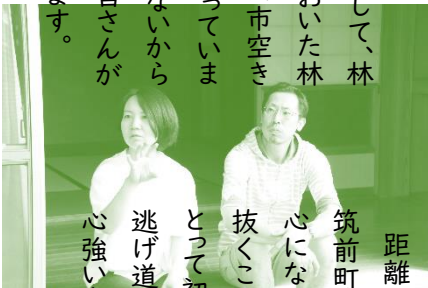
大学時代、造園を専攻する中で環境問題に関心がありました。それから林業に関わりたい気持ちが強くなりました。さらに、林業に従事する女性の姿がテレビに映し出され、憧れが増しました。転職になったのが、昨年二月に福岡の林業関係の会社が集結するイベントで「おおいた林業アカデミー」の存在を知ったことでした。そこで紹介してもらった移住相談会に参加すると、NPO法人リエラの河津さんと出会い、日田市の暮らしを体験できる「日田市移住体験ツアー」を勧められ申込みました。ツアーでは親身に相談に乗ってもらい、真剣に移住に向き合うことができました。最終的には、夫からの後押しをもらって、まずは私だけ移住することに決めました。

◆ご主人の後押し・思い

距離的にそんなに離れてるわけではないので、何かあったら戻っておいでと、筑前町から応援してくれています。その気持ちが私にとって、どれだけの安心になっているか。固執してやり抜くことも大切だけど、夫婦にとって初めての別生活に一つの逃げ道を持っておくのはとても心強いものです。

◆移住後の暮らし

もともと愛知県の出身で、結婚してから福岡県筑前町にきました。そして、林業で働くことを目指す人が必要な技術や知識を学ぶことができる「おおいた林業アカデミー」の入校をきっかけに、日田市に移住しました。住まいは日田市空き家バンクの賃貸物件に住んでおり、大家さんが温かい方で良くくださっています。昔、大家さんがお母様と住んでいた家で、思い入れがあり手放したくないから借り手を探していたそうです。近所の方から野菜をもらうこともあり、皆さんが親切にしてくださいます。これからもこの家に長く住んでいきたいと思っています。



◆林業アカデミーに入校してから

アカデミーのみんなはとても優しく、アットホームな雰囲気です。学校生活を送っています。入校して最初の二カ月は座学。夏の暑い時期に始まった(※)下刈りは体力的にきつい日々でした。八月からはチェーンソー実習も始まりました。3〜4mに玉切りした木材(原木)を運ぶ重機の免許を取得しました。杉、ひのきなどの針葉樹を実習では主に扱います。

入校前の面接で、トイレの面など林業に携わるにあたって、女性として心配事はなにかと確認されましたが、特に気にしていませんでしたし、問題なく実習できています。来年の進路は企業のインターンシップに参加するなどし、これから決めていこうと思っています。(※)下刈り：植栽した苗木が健やかに育つように、下層部に生える雑草や雑木を除去するための作業。

◆今後の目標

環境問題を取り扱うコミュニティに関わりを持ち、林業の視点から物事を発信していきたいです。オーストリアの子供たちのなりたい職業一位は林業従事者だそうです。カッコいい、収入も良いと日本でいう消防士や警察官のよう。機会があれば、林業のまち日田市の子供たちに林業の大切さを伝えたいです。女性だからこそ伝えられることがあると思います。来年の林業アカデミー卒業を控え、日田市内で林業従事を目指したいです。

◆ひた暮らして伝えたい事、知ってほしい事

移住して感じたのは、地域の垣根がなく、スッと入って声かけて話してくれることです。人間関係は心配しないで、楽しみにおいでって思います。お店も近くにたくさんあり、便利で住みやすいです。

また、何かを始めたい人に向いている町であるとも思います。これまで移住してきた人の中にも、新しいことを広めてらっしゃる方がいますよね。カフェだったり、ウクレレ屋さんだったり、町を盛り上げています。それは、受け入れる側の体制が整っているからなんだと思います。

◆林業を通して伝えたい事



「日田在住、同期の黒木さんへインタビュー」
日田は「水郷」＝山が関係してくると思っています。「水郷」が失われてしまうと日田と言えなくなってしまうと思うんです。私たちが生きていくうえで災害とも切り離せないのが、山はとても大切。その山を守るために、故郷日田を守るための一人として林業に携わりたいです。二十年間製材所に勤めていた中で、よく丸太が値上がりしたとか、山のが気になるという話を耳にし、このままでもいいのだろうか、何かできるのではないかと考えていたところ、昨年十月に林業アカデミーの存在を知り、入校しました。

将来は、義理の父親が林業をしているので事業承継を考えています。また、林業は危ない仕事のイメージだけど、最近は重機を取り入れて作業ができるようになったので、昔のイメージを払拭し、もっと林業に関わる若者を増やしていきたいと思っています。

チェーンソー実習の様子！



就業ガイダンス開催のお知らせ！

林業の仕事に従事したい方・興味がある方

令和五年度

おおいた林業アカデミー研修生募集！

林業を学びたい方必見！（募集期限あり）

